

2023年度 始業式 2023年4月6日(木)

皆さん、おはようございます。

自然界にとって、様々な草木が豊かに芽吹き、躍動の春であるように、皆さんにとっても4月という時期は、心新たに躍進する時です。

中学3年生と高校2年、3年生の皆さん、進級おめでとうございます。皆さんはこの春休みの間、新学期を迎える準備をしながら、きっと希望に満ちた新しい気持ちでいろいろなことに思いを馳せ、「今年こそは…」という決意を新たにしたことと思います。これまでのたくさんの素晴らしい思い出や充実した体験を大切に心に留め、それらをこれからの生活の力強い踏み台にして大きくジャンプしてください。新しい学年を迎えた今、皆さん一人ひとりにとって、充実した一年になることを私も期待し切望しています。

今まであまり接したことがなかった友だちとの交わりや、新しい先生方との出会いと学びは、皆さんの心を大きく豊かに広げていく恵みの時となり、飛躍のチャンスとなることでしょう。その出会いと学びの広がりを充実させていくとき、今までの「このままでも、なんとかなる」と言うような甘えから脱皮して、何事にも挑戦していこうとの強い精神を培っていくことができるまでに成長を遂げていくことができます。そして、これから何をしなければならないのか、どうすれば自分の望むことが実現出来るようになるのかと、前向きな自分と向き合って、夢を実現させていくための道を拓いていくことができるのです。

そのために、まず手始めに、新しい学年を迎えた今、「このクラスで何が出来るのか、何をすべきなのか、どうしたらより素晴らしい充実した時間を過ごすことが出来るのか」と、前向きに考えて欲しいです。一番大事なことは、”今、この時“を大切にすることなのですから。

続いて、勇気という力で、自分の未来の扉を開いていってください。私が高校時代に恩師からよくいわれたことの一つは「問題意識を持たない人は、人間としての成長を遂げることができない」ということばです。学びの場において、自分自身の中から起こってくる疑問に対する答えを求め続けること、また、この地球上に起こっている様々な問題に関心を抱き、その解決のために私は何が出来るかを問いかけることを通して、自分自身の考えをしっかりと持つようにつとめてください。

そのためには、表面的なことに流される日々を過ごさないようにすることが大切です。その方法の一つは、本を読むことです。読書は知恵の冒険です。それを通して、未知の世界が開けていきます。

混沌とした、たくさんの情報の中から意味のある情報をつかみ取る力、しっかり考える力、さらには自分の意見を的確に表現する力も読書から学ぶことができます。そのためには、少し背伸びをする必要もあります。自分にとって面白く心地よい物語だけではなく、二回、三回と同じ個所を読み直さなければ意味が分からない本、自分が大切にしているジャンルとは全く異なる価値観の本にも挑んでほしいと思います。自主的な学びで自分を鍛えていきましょう。そうすることに

よって、日一日と自分でも気づかないうちに精神的成長を遂げていくことができます。自らの成長は、皆さん一人ひとりの手の中にあるのです。あなたが目指す目標を定め、その目標に向かう強い意志をもって日々を過ごすなら、必ず皆さんは成長していきます。私は、それを確信しています。

皆さんの精神的成長のバロメーターは何でしょうか。それは、皆さんが共に助け合い、互いに相手の存在を認め合いながら自らを豊かに大きく育てていくということが出来るかどうかということです。日々の具体的な生活において、わずかな思いやり、手助けを表すということで、その気になれば、誰でもできることです。このようなつながりの基盤から、誰もが尊重される社会を紡いでいくことができることをしっかりと心に刻み、実践していただきたいと、私は強く願っております。

一人ひとりの可能性は、行動が伴うことによって始めて広がっていきます。どうぞ、学校生活のあらゆる事に挑戦し、自分の可能性を最大限に引き出して下さい。

皆さんは、21世紀を地球上の仲間と一緒に手を取りあって、愛と平和に満たされた世界を築いていくという大切な使命を託されているのです。どうぞ、まなざしを大きく拡げて、立ち上がりましょう！

“Stand up”	自分の小さな世界から
“Stand up”	自分の考えと、自分の意志で
“Stand up”	人の悲しみ、人の心の痛みがわかるために
“Stand up”	希望の光を灯すために
“Stand up”	平和の架け橋となるために

これからの一年間、皆さんにはいろいろなことが待ち構えていると思います。どうぞ、ヴェリタス城星学園の生徒としての誇りと前向きな志向を心に邁進して下さい。

学校長 古屋路子